

2026年6月期 決算説明会資料

目次

■ I. 決算概要

決算サマリー

1

グラフでみる当社グループの推移・動向

2

当社グループの事業内容、セグメント売上高

4

事業セグメント、事業内訳の状況

5

2026年6月期 決算のトピックス

6

配当について

10

財務状況

12

2027年6月期連結業績予想

13

■ II. 今後の事業戦略

基本戦略

14

将来目標

16

■ III. Appendix

セグメントごとの納入事例・紹介

17

事業拠点

25

注意事項

30

SECURITIES CODE : 6061



ユニバーサル園芸社

2026年8月21日

I. 決算概要

決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

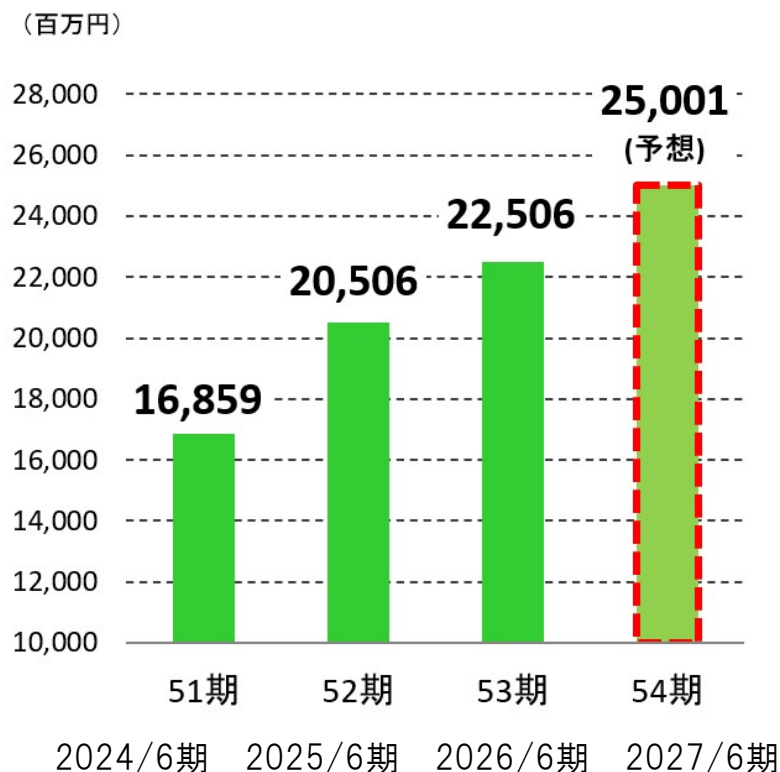
- 当期業績は新規顧客開拓、販促活動の結果、増収増益
・グリーン事業、卸売事業は増収増益 小売事業は減収増益
- 当期純利益は連結子会社である大多喜ハブガーデンにおいて、店舗事業計画を見直し回収可能額を再評価した結果、減損損失772百万円を特別損失として計上

	(百万円)				
	第52期(2025年6月)		第53期(2026年6月)		
	百分比(%)		百分比(%)	前期比(%)	
売上高	20,506	100.0	22,506	100.0	9.8
営業利益	2,651	12.9	3,153	14.0	18.9
経常利益	2,642	12.9	3,410	15.2	29.0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,805	8.8	1,484	6.6	-17.8
1株当たり当期純利益(円)	194.11		161.22		
1株当たり純資産(円)	1,456.46		1,621.27		

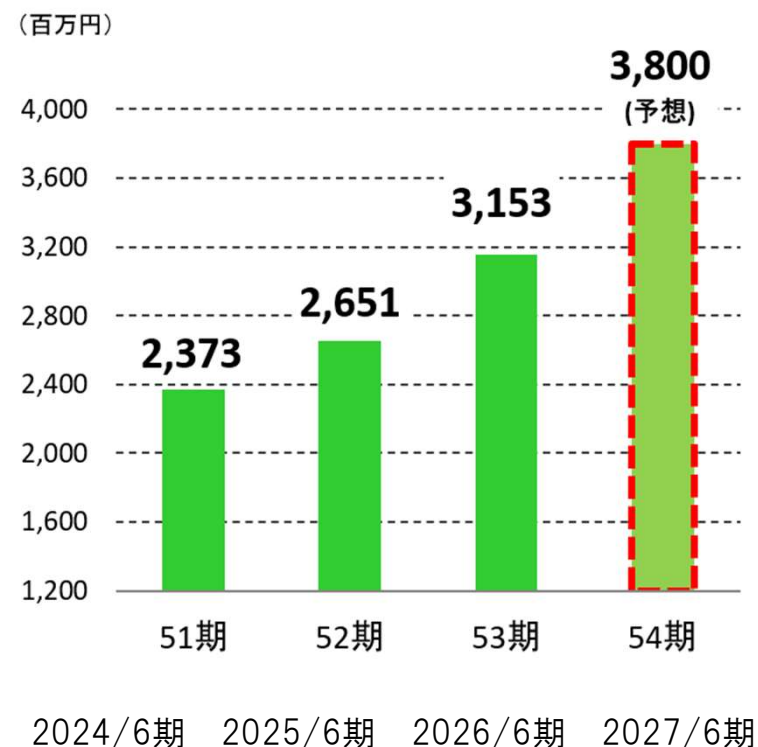
※1株当たり当期純利益、1株当たり純資産は2026年1月1日を効力日とする株式分割後の基準で遡及表示しております

グラフでみる当社グループの推移・動向

売上高

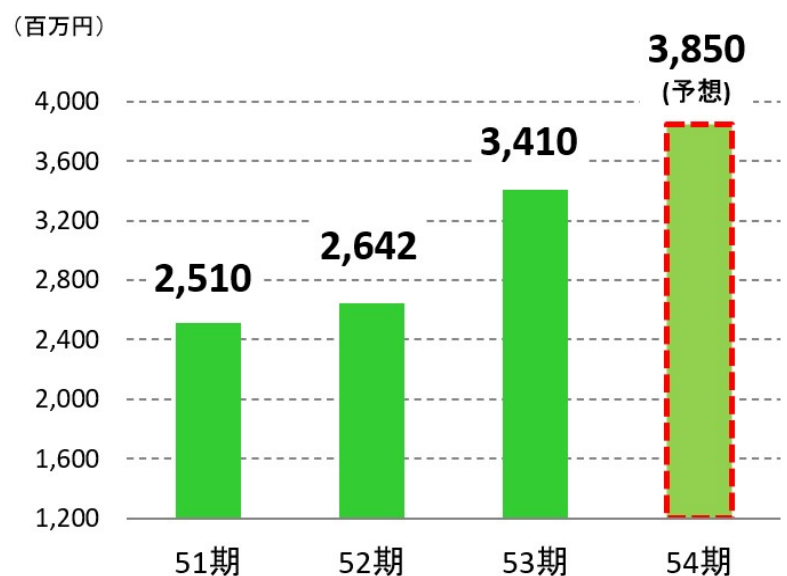


営業利益



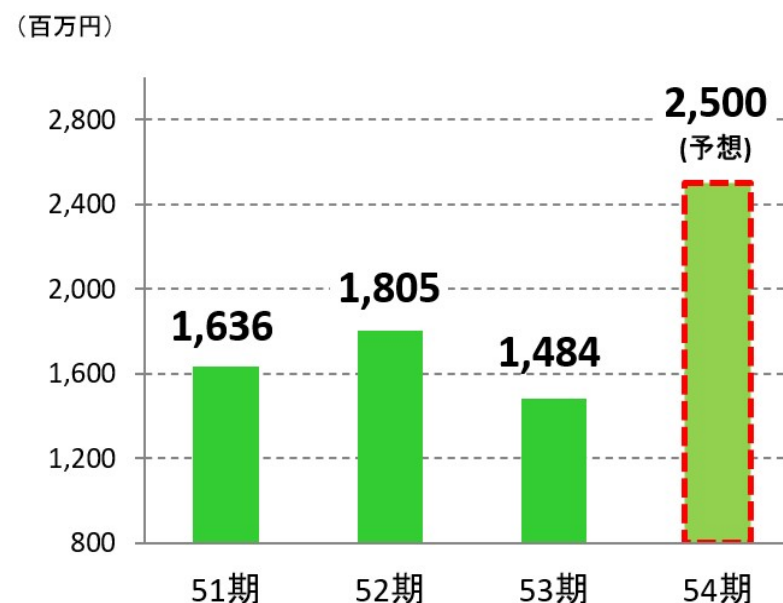
グラフでみる当社グループの推移・動向

経常利益



2024/6期 2025/6期 2026/6期 2027/6期

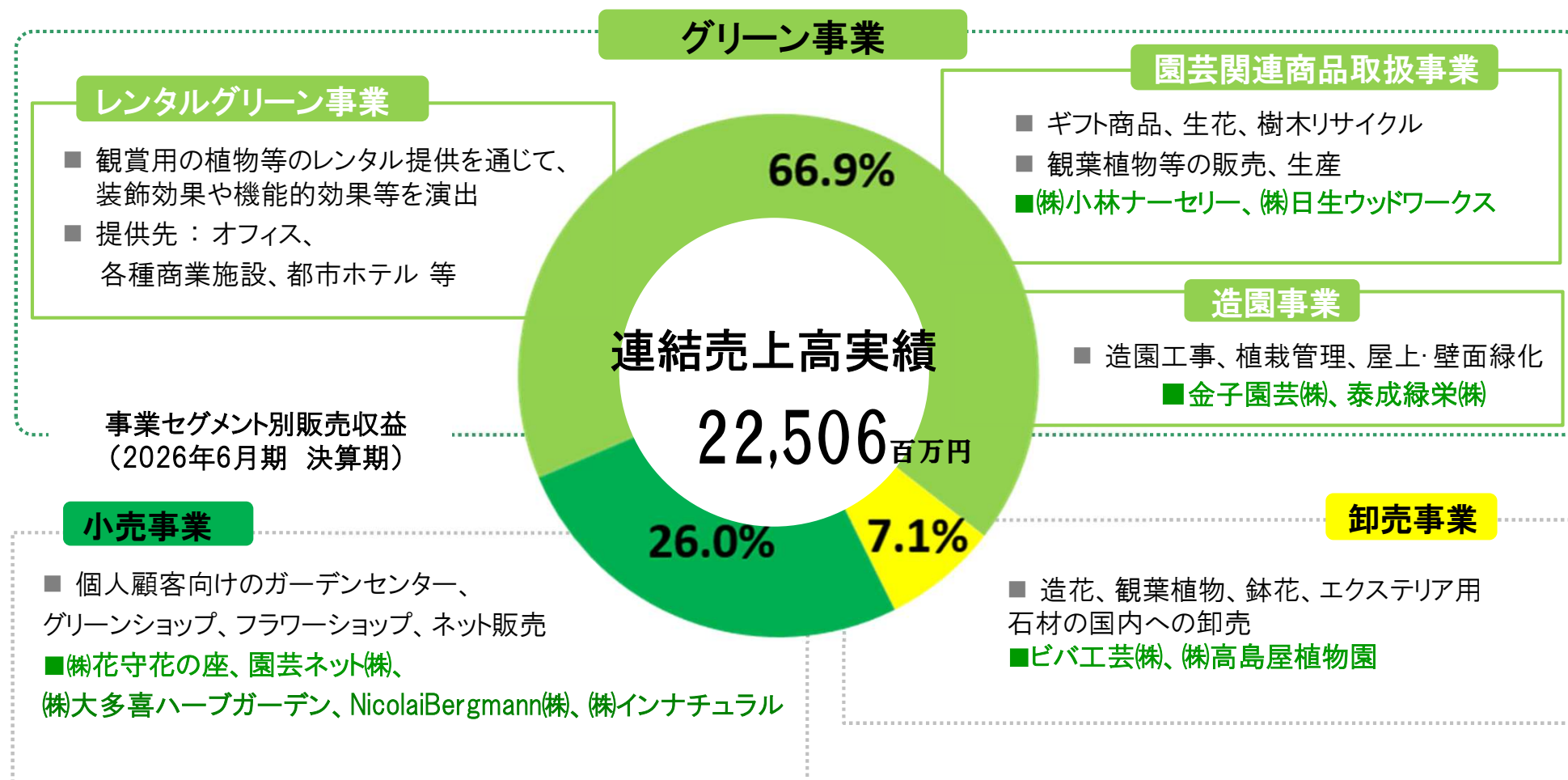
親会社株主に帰属する当期純利益



2024/6期 2025/6期 2026/6期 2027/6期

当社グループの事業内容、セグメント売上高

■ グリーン事業が連結売上高の約67%



※円グラフはセグメント間の内部取引高を含めた比率で表示しております。

事業セグメントおよびグリーン事業内訳（エリア別）の状況

事業セグメント

		(百万円)		
		第52期 (2025/6期)	第53期 (2026/6期)	前期比(%)
グリーン事業	売上高	13,455	15,494	15.2
	営業利益	2,377	2,676	12.5
卸売事業	売上高	1,569	1,653	5.3
	営業利益	121	201	65.9
小売事業	売上高	6,027	6,014	-0.2
	営業利益	95	220	131.9

グリーン事業におけるエリア別内訳

		(百万円)		
		第52期 (2025/6期)	第53期 (2026/6期)	前期比(%)
関東エリア	売上高	6,773	8,076	19.2
	営業利益	1,468	1,844	25.6
関西エリア	売上高	2,977	3,355	12.7
	営業利益	799	873	9.3
海外エリア	売上高	3,704	4,062	9.7
	営業利益	109	-41	—

- グリーン事業はレンタルグリーンの契約が計画通り推移、造園施工、ディスプレイ施工の売上が伸び増収増益
- 卸売事業はアーティフィシャルフラワーや人工樹等商材の売上が伸び増収増益
- 小売事業は不採算部門の撤退等含め利益改善に注力し減収増益

※各業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

※セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2026年6月期 決算のトピックス

①日経スペシャル「カンブリア宮殿」に当社が紹介されました

◆ 放送日:2025年12月18日

番組名:テレビ東京系列「日経スペシャル カンブリア宮殿」

当社は同番組にて、「目指すは植物の総合商社」をテーマに、成長戦略、事業への姿勢、今後の展望について紹介されました。



テレビ東京 カンブリア宮殿HP抜粋

②M&A

◆ 2025年10月に、海外におけるグリーン事業の業容拡大のため、ローリング・グリーンズ・インク社がプラントディテール社をグループ化しました。

事業内容:植物のオフィス等に向けたデザイン・販売・メンテナンス

所在地:アメリカ オハイオ州(シンナシティ)



プラントディテール社集合写真

2026年6月期 決算のトピックス

③-1 新規出店、店舗リニューアル

◆ 2025年10月に、グループ会社の(株)高島屋植物園が東京都江戸川区にある東京フラワーポート葛西市場に東京営業所を出店しました。

事業内容:卸売事業（植物、資材、生花及び園芸資材の卸売）

<https://takashimaya-shokubutsuen.com>

所在地:東京都江戸川区臨海町 東京都中央卸売市場・葛西市場



高島屋植物園 東京営業所外観

◆ 2025年10月に、千葉県船橋市にある、ららぽーと東京ベイにthe Farm UNIVERSAL 船橋を出店しました。

事業内容:小売事業（植物、資材、生花及び園芸資材の販売）

所在地:千葉県船橋市 ららぽーと東京ベイ RHCロンハーマン内



the Farm UNIVERSAL船橋店内

2026年6月期 決算のトピックス

③-2 新規出店、店舗リニューアル

◆ 2026年4月に、グループ会社の(株)インナチュラルが神奈川県横浜市都筑区にある、モザイクモール港北に出店しました。

事業内容：小売事業（植物、資材、生花及び園芸資材の販売）

所在地：神奈川県横浜市都筑区 モザイクモール港北内



モザイクモール港北店内

◆ 2026年4月に、千葉県夷隅郡にある大多喜ハーブガーデンは大多喜有用植物苑としてリニューアルオープンしました。

事業内容：小売事業（植物、資材及び園芸資材、食品の販売）

<https://otaki-herbgarden.jp/>

所在地：千葉県夷隅郡大多喜町小土呂2423



大多喜有用植物苑内

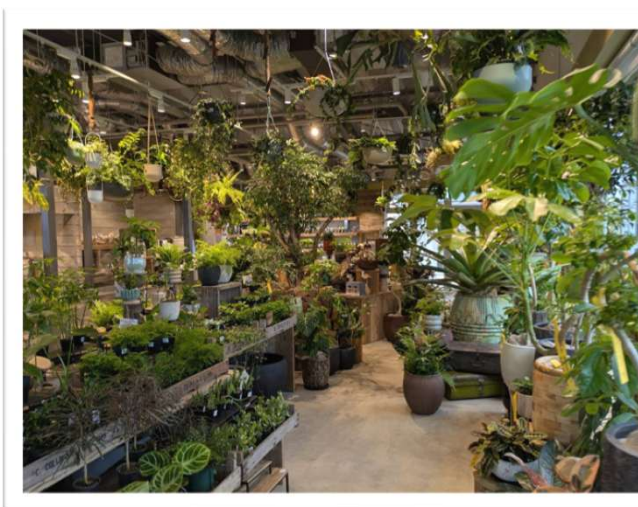
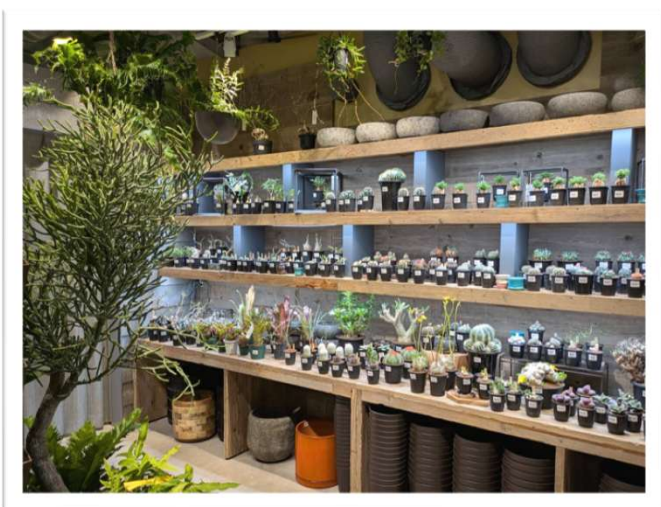
2026年6月期 決算のトピックス

③-3 新規出店、店舗リニューアル

◆ 2026年4月に、千葉県柏市にある、柏の葉 T-SITEにSOW the Farm
UNIVERSAL 柏の葉を出店しました

事業内容：小売事業（植物、資材、生花及び園芸資材の販売）

所在地：千葉県柏市若柴 柏の葉T-SITE内



SOW the Farm 柏の葉 店内、外観

配当について

剰余金の配当、方針について

- ・先行き不透明な情勢の中、積極的な事業投資、M&Aへの資金確保、新たなチャレンジ、出店への資金として内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図ります。企業価値向上および、株主への長期的な利益還元を経営上の重要政策と認識し、継続的かつ安定的な配当を実施します。
- ・配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や市場動向を踏まえて適宜見直しを検討します。

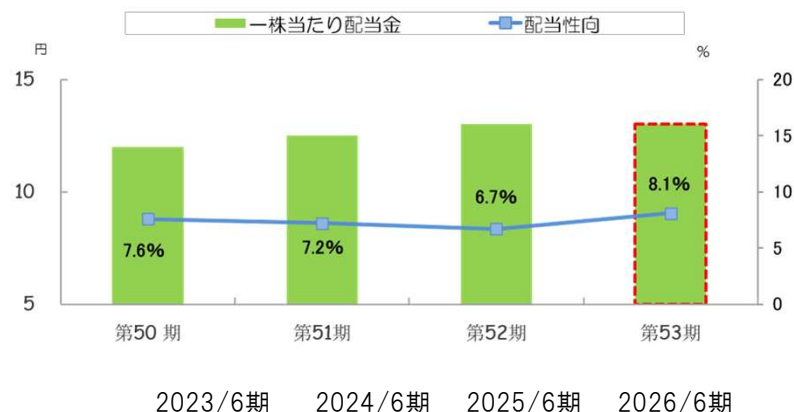
株式分割について

- ・投資単位当りの金額を引き下げ、投資家の皆様に、より投資しやすい環境を整え、株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的とします。
- ・2026年1月1日を効力日として、1株につき2株の割合をもって分割しました。

配当総額の推移

2022年6月期	104,595,964円
2023年6月期	112,903,104円
2024年6月期	116,306,275円
2025年6月期	119,732,860円
2026年6月期	119,732,860円(予定)

配当金の推移※



※一株当たり配当金は2026年1月1日を効力日とする株式分割後の基準で遡及表示しております

配当について

株主優待制度

- ・株主の皆様の日頃のご支援への感謝とともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に中長期的に保有していただくことを目的としております。
- ・当決算期より、配当における利益還元とのバランス等を総合的に勘案した結果、優待制度を一部変更いたしました。

変更前

基準日	保有株式数	優待内容	発送時期
6月末日	100株以上	当社オリジナルクオカード 3,000円分	9月下旬
12月末日	100株以上	当社オリジナルクオカード 2,000円分	3月上旬

※2025年12月31日 株式分割前



変更後

基準日	保有株式数	優待内容	発送時期
6月末日	100株以上200株未満	当社オリジナルクオカード 1,000円分	9月下旬
6月末日	200株以上	当社オリジナルクオカード 3,000円分	9月下旬
12月末日	100株以上200株未満	当社オリジナルクオカード 1,000円分	3月上旬
12月末日	200株以上	当社オリジナルクオカード 2,000円分	3月上旬

※2026年1月1日 株式分割後

財務状況

連結貸借対照表

第52期 決算期(2025/6月末)

(百万円)

流動資産	8,438	流動負債	2,336
(うち手元流動性)	4,964	固定負債	1,250
固定資産	8,597	負債計	3,587
(うち投資その他資産)	2,903		
		純資産計	13,448 ※78.7%
総資産計	17,035	負債・純資産計	17,035

第53期 決算期(2026/6月末)

(百万円)

前期末比(%)					
流動資産	10,563	25.2	流動負債	2,668	14.2
(うち手元流動性)	6,831	37.6	固定負債	1,464	17.1
固定資産	8,524	-0.8	負債計	4,133	15.2
(うち投資その他資産)	2,922	0.6			
			純資産計	14,954	11.2 ※78.2%
総資産計	19,087	12.0	負債・純資産計	19,087	12.0

※自己資本比率

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

2027年6月期連結業績予想

業績予想のポイント

物価高騰、不安定な為替の動向で景気の先行きは不透明な状況

- 仕入原価のコントロールおよび経費削減等による収益力強化
- レンタルグリーンシェアの拡大および既存顧客の契約維持
- レンタルグリーン事業のお客様よりギフト、ランドスケープ等波及した園芸関連商品の受注拡大
- 小売事業の消費拡大、経費削減、堅実な経営をベースに新規出店検討
- 海外事業の既存顧客の売上確保および経費削減
- 新規M&Aによる拡大

(百万円)

	第53期(2026/6期)		第54期予想(2027/6期)		
	百分比(%)		百分比(%)	前期比(%)	
売上高	22,506	100.0	25,001	100.0	11.1
営業利益	3,153	14.0	3,800	15.2	20.5
経常利益	3,410	15.2	3,850	15.4	12.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,484	6.6	2,500	10.0	68.4
1株当たり当期純利益(円)	161.22		271.44		
1株当たり配当金(円)	13.00		13.00		

※1株当たり当期純利益、配当金は株式分割後の金額となり、前年度も遡及して反映しております

基本戦略①

1 グリーン事業の強化

- 多数の幅広い顧客による支持→技術力、サービス力向上→顧客満足度の向上より企業価値の向上
- レンタルグリーンのシェア拡大→レンタルグリーン市場における当社の国内シェア推計9%程度※
- 造園、生花事業の拡大

2 M&Aによる業態の拡大

- 相乗効果による事業拡大

3 新商材・販路拡大

- 成熟化市場に対して需要喚起をもたらす新商材やネット通販など新たな手法を導入

4 小売事業へのチャレンジ

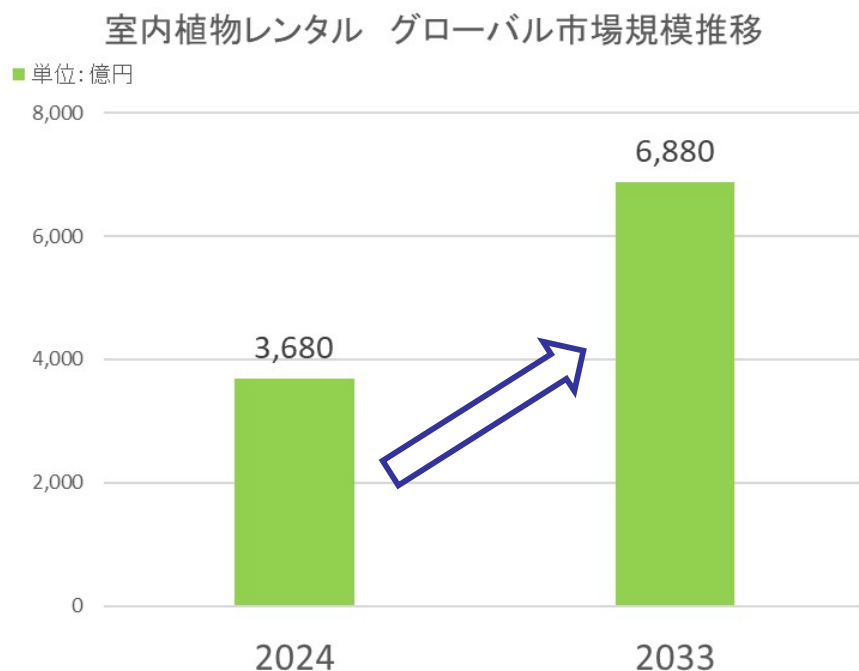
- フラワー、グリーン、ガーデンショップの店舗数を拡大

※当該推計値は矢野経済研究所「フラワー&グリーン市場に関する調査結果2019」のグリーン市場におけるリースレンタル業404億円に対する、2026年6月期の当社単体売上高における、レンタルグリーン売上高3,860百万円の割合を記載しております。

基本戦略②

5 海外事業への展開

室内植物レンタルのグローバル市場 今後も成長見込み



※1ドル 160円で計算しております 出所 Dateintel

○オフィス回帰と快適性向上による不動産価値向上

- ・ コロナ禍以降、オフィス回帰の動きが米国中心に本格化
- ・ 従業員の生産性向上の観点から、自然を交えたバイオフィリアデザイン※1がオフィスビルの価値向上に直結

○持続可能な内装ソリューションとしてのレンタル

- ・ 環境負荷の低い内装資源（省エネ、エコ、長寿命、環境配慮）への需要拡大
- ・ 使い捨てではなく、メンテナンスを通じ長期的に活用できる植物レンタルが選好される傾向

※1.バイオフィリアデザイン…植物、自然光、水、自然素材などを建築や空間に取り入れ、人間が本能的に持つ「自然とつながりたい」という欲求（バイオフィリア）を満たすデザイン

中期目標

世界一の園芸会社

2028年6月期(第55期)

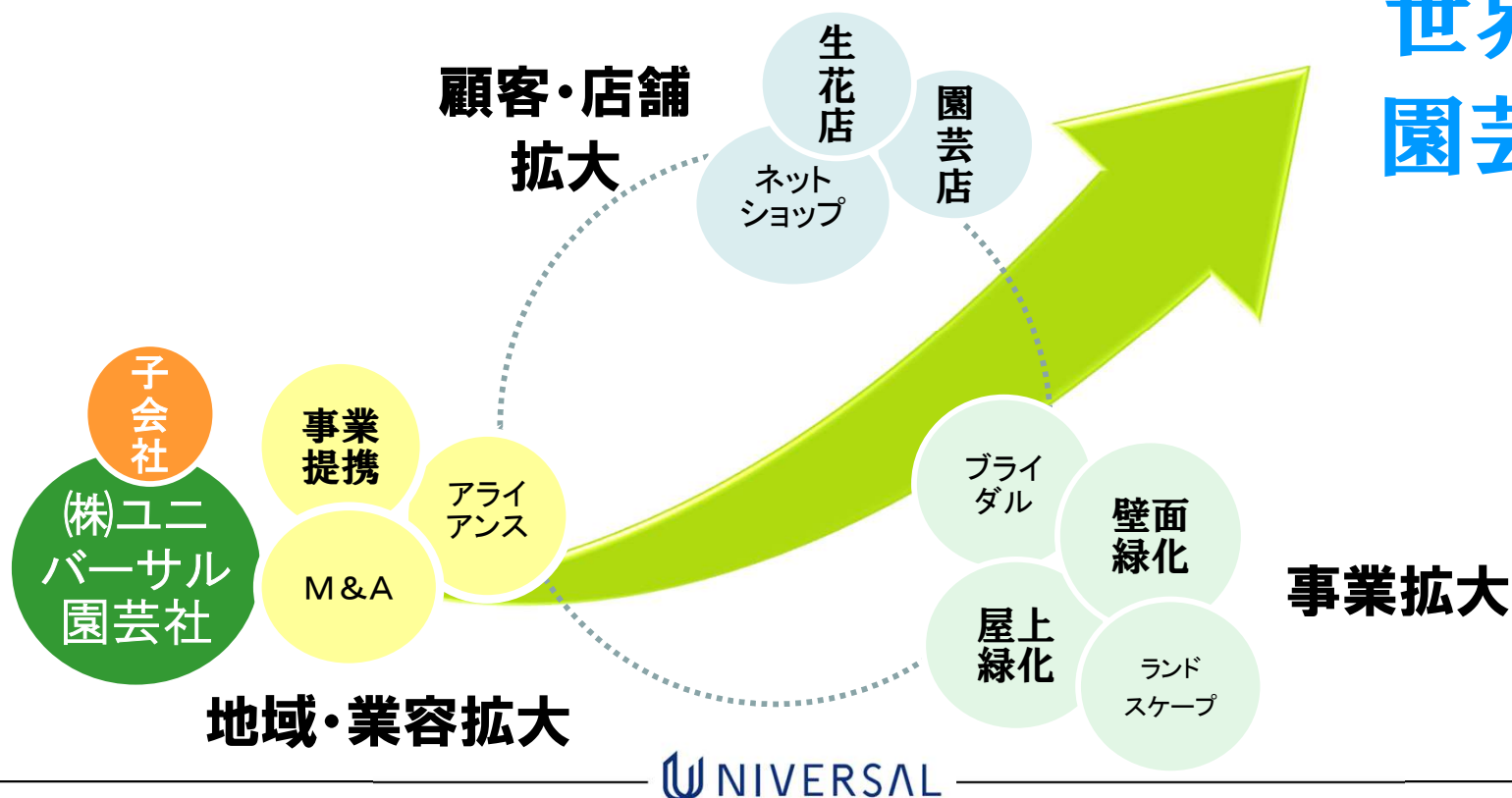
売上

連結売上高 300億円

利益

連結当期純利益 30億円

事業戦略推進のイメージ



世界一の 園芸会社

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン） オフィス、エントランス他

セグメントごとの納入事例・紹介



『xLINK丸ビル』三菱地所株式会社 様



『三井ショッピングパークららテラス川口』三井不動産株式会社 様

グリーン事業（レンタルグリーン）室内装飾、アーティフィシャルフラワー

セグメントごとの納入事例・紹介

2007年12月 上海進出(上海寰球園芸産品租賃有限公司)

2015年4月 ワシントンD.C.進出 ローリング・グリーンズ・インク社を子会社化

2016年2月 セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インク社より、2支店を事業譲受

2016年5月 プレミア・プラントスケープス・エルエルシーより、植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を譲受

2018年6月 シンガポール進出、ミラージュグリーン社を子会社化

2023年6月 ローリング・グリーンズ・インクによるインナーグリーン・インクの事業譲受

2024年8月 ローリング・グリーンズ・インクによるプラントスケープ・インク社の事業譲受

2025年10月 ローリング・グリーンズ・インクによるプラントディテール社の事業譲受



グリーン事業（海外エリア 上海/アメリカ/シンガポール）

セグメントごとの納入事例・紹介



ネットワンシステムズ様



船井総研グループ様

グリーン事業（造園事業、外構植栽、屋上緑化、壁面緑化）

セグメントごとの納入事例・紹介



フジクラ様



横浜赤レンガ倉庫様

グリーン事業（季節商品（クリスマス等）、イベント、ブライダル事業）

セグメントごとの納入事例・紹介

ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル)

・大阪本社、千葉

グリーンショップ

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル)

・グランベリーパーク南町田、銀座店、船橋店

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」

・ランチ神戸学園都市店、イオンモール四條畷店

「SOW the Farm UNIVERSAL」

・くずはモール店、EXPOCITY店、幕張新都心店、柏の葉店

「WORLD GARDEN」

カフェ

「FARMER'S KITCHEN」
(ファーマーズ キッチン)

・大阪本社、千葉、グランベリーパーク南町田

フラワーショップ

「Fleur Universelle petit」
(フルール ユニヴェセール プティ)

・東急プラザ蒲田店

「Fleur Universelle」
(フルール ユニヴェセール)

・広尾店



(ザ ファーム ユニバーサル大阪)



(ファーマーズキッチン大阪)

小売事業(the Farm UNIVERSAL / FARMER'S KITCHEN / りこしえ)

セグメントごとの納入事例・紹介



(園芸ネットHP)



(ニコライバーグマン フラワーボックス)

小売事業(園芸ネット、ニコライバーグマン)

セグメントごとの納入事例・紹介



(高島屋植物園園芸センター)



(ビバ工芸HP)

卸売事業(高島屋植物園、ビバ工芸)

事業拠点①

- 東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築
グループ会社を含め、世界へ拠点を展開

【ユニバーサル園芸社本支店】16事業所

○関西エリア

大阪本社、京滋支店、神戸支店、大阪南支店

○中部エリア

名古屋支店、東海フラワー事業部

○関東エリア

東京本社、東京南支店、東京東支店、東京西支店、東京北支店、横浜支店、
東京中央支店、目黒支店、両国支店、日本橋支店

事業拠点②

【店舗】42店舗

●関西エリア

○GREEN SHOP

- 1.ザファーム大阪
- 2.りこしえイオンモール四條畷店
- 3.りこしえ ブランチ神戸学園都市店
- 4.ソウ ザファームくずはモール店
- 5.ソウ ザファームEXPOCITY店

○Cafe

- 1.ファーマーズキッチン大阪

○FLOWER SHOP

- 1.ファレットフルール中山寺店
- 2.ファレットフルール西宮北口店
- 3.ファレットフルール宝塚店
- 4.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン大阪店
- 5.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン福岡店
- 6.ファレットフルールKITTE大阪店

○いちご園

- 1.ストロベリーファームN0.15

事業拠点③

●関東エリア①

○GREEN SHOP

- 1.ザファーム千葉
- 2.ザファーム南町田
- 3.ザファーム銀座
- 4.ソウザファーム幕張新都心
- 5.ワールドガーデン(小岩)
- 6.ザファーム船橋
- 7.ソウザファーム柏の葉

○Cafe

- 1.ファーマーズキッチン千葉
- 2.ファーマーズキッチン南町田
- 3.大多喜有用植物苑
(2026年4月リニューアルオープン)
- 4.カフェノム青山
- 5.カフェノム麻布台

事業拠点③

●関東エリア②

○GREEN SHOP(衣料、生活雑貨含む)

1. インナチュラル ダイナシティ小田原店
2. インナチュラル テラスモール湘南店
3. インナチュラル ららぽーと富士見店
4. インナチュラル ららぽーと海老名店
5. インナチュラル セブンパークアリオ柏店
6. インナチュラル テラスモール松戸店
7. インナチュラル イオン新浦安店
8. インナチュラル モザイクモール港北店

○FLOWER SHOP

1. フルール・ユニヴェセール(広尾)
2. フルール・ユニヴェセールプティ(蒲田)
3. フラアート花門新横浜プリンスペペ店
4. ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン南青山店
5. ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン麻布台店
6. ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン新宿店
7. ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン六本木店
8. ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン高輪店

○HERBS SHOP

1. 大多喜有用植物苑
(2026年4月リニューアルオープン)

事業拠点④

【グループ会社】16社

[国内連結子会社]

(子会社化)

1. ビバエ芸(株)＜卸売事業＞ 2009年11月
2. (株)花守花の座＜小売事業＞ 2013年 2月
3. (株)高島屋植物園＜卸売事業＞ 2015年 4月
4. 園芸ネット(株)＜小売事業＞ 2018年 10月
5. (株)小林ナーセリー＜グリーン事業＞ 2020年 7月
6. 金子園芸(株)＜グリーン事業＞ 2022年 8月
7. (株)維苑 ＜グリーン事業＞ 2023年 7月
8. (株)日生ウッドワークス ＜グリーン事業＞ 2023年 7月
9. (株)大多喜ハーブガーデン ＜小売事業＞ 2023年 8月
10. 泰成緑栄(株)＜グリーン事業＞ 2023年 9月
11. Nicolai Bergmann(株)＜小売事業＞ 2023年 12月
12. (株)インナチュラル＜小売事業＞ 2024年 3月
13. 吉村造園(株)＜グリーン事業＞ 2025年 4月

[海外連結子会社]

1. 上海寰球園芸産品租賃 有限公司＜グリーン事業＞
(2007年12月設立)
2. ローリング・グリーンズ・インク社＜グリーン事業＞
(2015年4月子会社化)
3. ミラージュグリーン社＜グリーン事業＞
(2018年6月子会社化)

注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2026年8月21日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。